

H20 中越市民防災安全大学結果報告 中越市民防災安全士(第3期生)誕生

平成 20 年度中越市民防災安全士の卒業式

今期で3度目となる「中越市民防災安全大学」の卒業式が11月15日行われ、第3期生となる55名の防災安全士が誕生しました。

当日行われた意見発表では、「地域に対して何が必要か1点でも2点でも見出していきたい」、「災害時に素早かつ確かな判断で地域を守っていけるよう、学んだことを活かし地域リーダーの役割を果たせればと思う」、「ここで学んだことを活かして自分の町内にも自主防災組織をつくり、みんなが楽しんで参加できる仕掛けを考えながら活動したい」といった意気込みが語られました。



卒業生代表の意見発表



卒業生代表の意見発表



卒業生代表の意見発表



長島忠美衆議院議員の特別講座

今後は、卒業生らで組織され、今期で活動2年目を迎える「中越市民防災安全士会」に入会し、会員同士の交流や情報交換を図りながら、防災・安全に関する講習、活動を行っていく予定です。

そして、毎年誕生する防災安全士によって、今まで以上に強いネットワークを形成し、災害に強いまちづくり体制をつくり上げていく等、今後の活躍が期待されます。

中越市民防災安全大学の講座内容

中越市民防災安全大学 第3期・平成20年度講座内容

期日	講座内容
7/5(土) 13:00-17:00	「2004 災害（水害、地震、豪雪）から学ぶ」 1 入校式、受講者紹介、リエンション (特別講座) 中越大震災から学んだこと 2 長岡市の取り組みと安全士会への期待 (社) 中越防災安全推進機構事務局 笠原芳彦 長岡市理事・危機管理監事務取扱 相田祝司 長岡市危機管理防災本部特命主幹 長岡市福祉総務課長 佐藤正夫
7/12(土) 13:30-17:00	「中越の自然と歴史」 3 信濃川・越後平野の成り立ち ～大河信濃川の生い立ちを知って防災に活かす～ 利賀ダム工事事務所副所長 杉本利英 4 長岡の災害と人の歴史 長岡大学准教授 松本和明
7/26(土)	「気象と風水害」 5 気象の知識 新潟県地方気象台気象情報官 長峰 聡 6 水害に備える 信濃川河川事務所防災情報課長 渡邊 実
8/9(土)	「実技1」 7、8 普通救命講習 長岡市消防本部
8/23(土)	「身を守り、家を守る——我が家が避難所」 9 鉄筋・鉄骨等建物の耐震問題と補修・補強 内藤建築構造事務所所長 内藤幹雄 10 在来木造建物の耐震問題と補修・補強 すまい空間研究所所長 長谷川順一
8/30(土)	「災害と情報」 11 過去の災害に見る情報の重要性 ジャーナリスト、元NHK解説委員 吉村秀實 12 防災講演（防災講演3部作から1作） 講演師 神田香織 (防災講演3部作「稲むらの火」、「モクベエ伝説」、「甕のまいか・山古手廻りし秘」)
9/6(土)	「合同イベント——地域社会の安全を考える」 13、14 討論会 市民防災安全士会、三大学、地元PTA、NPO、復興市民会議等
9/27(土) 10:00-16:00	「被災地視察、ロープワーク・土のう作成実習等」 15 山古志地域等視察 NPO法人中越防災フロンティア 16 防災訓練等実技指導 長岡市消防本部
～9/28(日) 午前中解散	☆ オプション：希望者は全体講座終了後、夕方からテント設営・炊き出し実習等 宿泊はテント又はロータリーハウス（1泊2日、講座終了後から2日目は自由参加）
10/11(土)	「災害と医療、相互支援」 17 中越地震と医療活動 小千谷総合病院理事長 横森忍敏 18 日本、世界の災害状況 長岡造形大学教授 平井邦彦
10/18(土) 兼 自治体研修	「災害と復興」 19 阪神・淡路大震災復興 災害復興制度研究所所長 室崎益輝 20 地震のメカニズム 東京大学名誉教授 溝上 恵
11/1(土)	「自然の破壊力」 21 水害、土砂災害等 長岡技術科学大学教授 大塚 悟 22 雪害 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター長 佐藤篤司
11/8(土)	「地域防災力の向上」 23、24 マンションと地域社会 NPO法人レスキューズストックヤード 栗田暢之 安城市社会福祉協議会職員 若林郁子 ガーデンヒルズ三河安城VIP住民 横山晃代
11/15(土)	「中越市民防災安全大学卒業式」 25 (特別講座) 中越地震から4年～山古志復興の歩み～ 衆議院議員 長島忠美 10月21日、川崎小学校で 中越市民防災安全士(2期生) 谷井秀次 26 総括討論、意見発表、卒業式、「中越市民防災安全士」認定書交付



開校式の様子



普通救命講習(AED)



防災訓練等実技指導(ロープワーク)



吉村秀實氏による講座



第3期生卒業写真